

新宿区議会第4回定例会が、11月26日から12月7日まで開かれました。

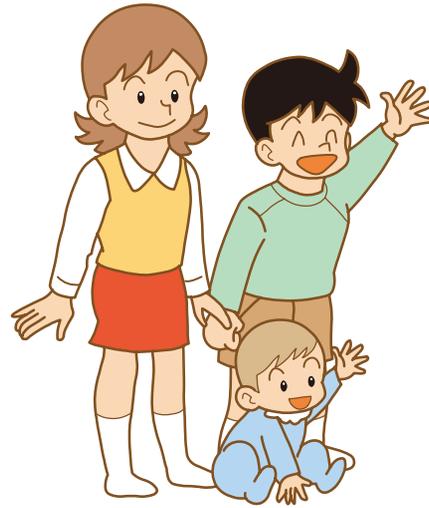
区議会公明党として、現在の新型インフルエンザについて、

子どもの罹患率が高く、重症患者の割合が成人よりも多い状況から、

「子どもの新型インフルエンザワクチン予防接種の無料化についての要望書」を、

11月25日中山区長へ提出し、無料化実現への道筋をつくりました。(要望書は全会派一致で提出されました。)

新型インフルエンザワクチン接種 満1歳から小学6年生まで無料化!



●対象の方に、区から"助成対象者証明書"を12月中に郵送します。接種費用(2回分)の全額助成。既に接種を受けた方には、費用をお返します。

●期間は22年3月31日まで

●「新宿区保健所で集団接種を実施します」
小学1年生から3年生までの区民が対象です。

実施日

12月19日(土)→約250名

12月26日(土)→約200名

時間

午後2時～4時半まで

お問い合わせ

集団接種予約センター

Tel. 03-5955-5905

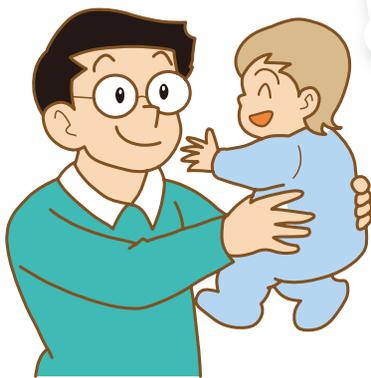
第3回定例会で、公明党が提案した 「新宿区父子家庭手当」が いよいよ創設されます!

母子家庭のみの国制度の「児童扶養手当」を、経済的な厳しさの変わらない状況にある父子家庭にも、区独自に支援します。

●平成22年1月分から支払われます。

●対象者は、18歳になった直後の3月31日までの児童を養育している父子家庭のお父さんです。

●所得制限、支給要件、手当月額等は、全て児童扶養手当と同様です。



21年度補正予算で新たに追加された項目

太陽光発電システム設置補助	70件	上限50万円
太陽熱給湯システム設置補助	5件	上限10万円
太陽熱温水器設置補助	5件	上限10万円
高効率給湯器設置補助	115件	上限10万円
高反射率塗装	4件	上限50万円

【質問】 温室効果ガス排出量削減目標に対して、区はどう取り組むのか?
【区長】 ①「新宿工」隊の参加をふやします。②太陽光発電システム、高効率給湯器等の新エネ・省エネ機器導入支援については、規模拡大を補正予算に計上しています。③区外における間伐、植林等の保全によるカーボンオフセット事業を積極的に進めます。④区有施設への太陽光発電設備の導入、グリーン電力の購入を推進します。

太陽光発電システム・高効率給湯器等 新エネ・省エネ機器 導入支援が 大幅に拡大!

代表質問

鈴木ゆきえ

在宅療養体制の整備促進について

質問 在宅療養体制の整備促進は、新宿区高齢者保健福祉計画の重点

取り組みの一つ。21年度からスタートしているが、計画の進捗はどうか。

区長 在宅療養相談窓口を5月に開設。10月24日にシンポジウムを開催し、介護従事者在宅療養研修を3回実施しました。

質問 安心して療養生活を送るために、「かかりつけ医」をもつことと、地域での医療連携を促進すべき。

区長 大変重要であると認識。区民への普及啓発や医療連携の仕組みを強化します。

借上型区立住宅の契約期間満了に伴う対応について

質問 借上型区民住宅は、契約期間満了後も借上げを継続するなどの対策が必要であると思いますが？

区長 引き続き借り上げていくことなどの対応を検討してまいります。

また借上型区営住宅も、セーフティネットとしての役割は引き続き重要

であり、同様に対応を検討します。



住宅の相談を受ける新宿区議団

高齢者の住宅問題について

質問 住まいの安定確保として、賃貸住宅に住む高齢者に対して民間活

力を活かした経済支援策など必要ではないか？

区長 「高齢者円滑入居賃貸住宅」や「高齢者専用賃貸住宅」など民間活力を活かした制度の普及促進について、検討を進めていきます。

質問 「新宿モデル」といわれる支援付き住宅の構築に取り組むべきでは？

区長 「ケア付きすまい」は、高齢期の新たな「すまい」の選択肢として考えられます。今後、ケア付きすまいについては、住宅まちづくり審議会のご意見を伺い、検討してまいります。

学校の教師の多忙感、その改善策について

質問 教師が多忙となり、子どもにも向き合う時間が少ないのでは？

教育長 ICT（情報通信技術）導入により、具体的な校務の軽減を図ります。

質問 副校長の負担を軽減すべきでは？

教育長 試行的に、小学校2校に非常勤職員を配置しました。今後も、学校現場が教育活動に専念できる環境を整えます。

●その他に「今後の税収動向と財政運営について」「商店街の活性化につ

いて」「保育園の待機児童対策について」「子宮頸がん予防ワクチンについて」「がん教育の推進について」「連携教育の推進について」等を質問しました。

一般質問 くまがい澄子

文化創造産業について

質問 何を文化創造産業とするのか、対象となる産業を明確にすべきでは？

答弁 「エンターテインメント」「コンテンツ」「ファッション」「デザイン」「音楽」に関わる産業を対象と考えています。

質問 事業者の創業意欲に添えていくために必要なインキュベーション施設はどこに設置するのか？

答弁 シルバー人材センター跡地に確保します。

一般質問 野もとあきとし

福祉のまちづくりについて

質問 区は、「災害時の救護活動に必要な情報の提供に関する協定」を区内3消防署と締結。命を守る観点から、こうした情報を災害対策として積極的に有効活用すべきでは？

答弁 情報公開・個人情報保護審議会の意見を聴いたうえで、災害時の地域本部となる各特別出張所に備

えます。

質問 福祉施設等の配置や高齢者総合相談センターの人員増員については、どのような基準で行われるのですか？

答弁 人口、高齢化率、要介護等認定者が均衡するように、区内を東、中央、西の3圏域にわけて整備を進めています。来年度に機能強化する高齢者総合相談センターについても地域の情報を活用して、人員をおおむね倍増する予定です。

“出産育児一時金”が直接支払制度になりました!

国民健康保険に加入している方の

10月1日の出産から、出産育児一時金(42万円)が、国民健康保険から、出産した医療機関へ直接支払われる直接支払制度が始まりました。この制度を利用すると、医療機関等の窓口での出産費用の支払は、その差額分となり、あらかじめまとまった現金を用意することなく出産が行えるようになり、経済的負担が軽減されます。医療機関へ健康保険証を提示してお申し込み下さい。



新宿区議会公明党は、これからも皆様のご要望の実現に向け、真剣に取り組んでまいります。

- 野もとあきとし
- 中村しんいち
- 有馬としろう
- 赤羽つや子
- 鈴木ゆきえ
- 小松政子
- くまがい澄子
- とよしま 正雄
- 小畑通夫